

GX推進再エネ導入支援事業（GX対応力育成支援事業）報告書概要版

2025年3月

株式会社九州経済研究所

1. 業務の概要

本業務の目的・背景

- 国が掲げている産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心に転換するGXは本県の事業者にも大きな影響を及ぼすと考えられ、今後GXに対応できるように、徹底した省エネや再エネへの転換を前提とした設備投資を進める必要があります。
- 一方で、県内事業者が脱炭素に向けた省エネ化・再エネ導入等を促進していくためには、脱炭素化に向けた取組や経営に与える効果についての分析・理解を深め、GXへの対応力の必要性を学ぶ機会を創出する必要があります。
- そこで、県内企業の経営者を対象にGXに関する講演会や勉強会を開催し、GXに関する理解を深め、GXによる変化にいち早く対応できるよう、CO₂削減のための省エネ・再エネ発電設備等の導入促進を促します。



2. GXに関する講演会

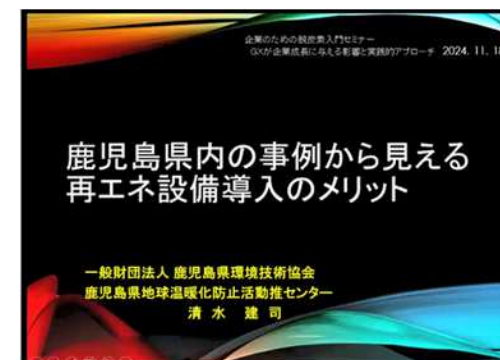
企業のための脱炭素入門セミナー

鹿児島県内の事業者（経営者、従業員等）向けに、2050年のカーボンニュートラルに向けた新たなビジネスの先駆けとして、GXが企業成長に与える影響と実践的なアプローチについて、様々なテーマに沿って講演をいたしました。

【日時】 令和6年11月18日（月）13:00～15:00
【開催方法】 オンライン開催
【参加人数】 20社／22名

開催スケジュール

	目次	内容
13:10-13:40	講演① GX理解促進	テーマ 脱炭素が企業に与える影響 企業の設備入れ替え、業務効率化等が脱炭素にも繋がる
13:40-14:00	講演② GX導入支援	テーマ 脱炭素関連施策・制度、再エネ・省エネ導入事例紹介 事例紹介 各種補助金の案内
14:00-14:10	講演③ GX導入支援	鹿児島県内の事例から見える再エネ設備導入のメリット
14:20-15:00	パネル ディスカッション	テーマ 未来の鹿児島のために出来ること 様々な視点から鹿児島の未来について考えるパネルディスカッション



3. GX理解促進ワークショップの開催

GXの第一歩のためのワークショップ

鹿児島県内の事業者（経営者、従業員等）向けに、「あなたの会社の【脱炭素】を一緒に考えてみませんか？」というテーマのもと、県内3会場でCO₂排出量の見える化の実施手法のワークやその後の取組み事例紹介を行いました。

- 鹿屋会場
【日時】 令和7年2月3日（月） 13:30～15:30
【開催場所】 リナシティ鹿屋
【参加人数】 11社／11名
- 鹿児島会場
【日時】 令和7年2月7日（金） 13:30～15:30
【開催場所】 鹿児島銀行本店別館
【参加人数】 9社／12名
- 川内会場
【日時】 令和7年2月4日（火） 13:30～15:30
【開催場所】 AITOWN天辰
【参加人数】 3社／5名

開催スケジュール

	目次	内容
13:40-14:40	ワークショップ① 企業に求められる脱炭素経営と CO ₂ 排出量見える化の重要性	・企業を取り巻くGX・脱炭素 ・CO ₂ 排出量見える化の算定 ・取組み事例 ・見える化の後にすべきこと
14:40-15:10	ワークショップ② J-クレジット活用で賢く進める脱炭素	・環境価値・J-クレジットの活かし方 ・取組み事例
15:10-15:30	ワークショップ③ 金融からみる脱炭素の取組み	・CO ₂ 排出量削減の目標の策定手法 （事例を基に） ・CO ₂ 排出量見える化から始まる金融 目線での支援

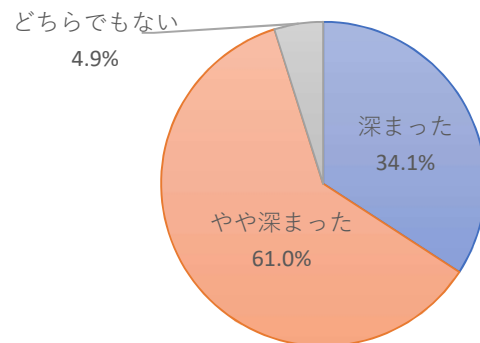


4. アンケート結果（抜粋）

アンケート結果

Q:受講前と比べて脱炭素（GX）に対して関心や理解が深まりましたか

1	深まった	14
2	やや深まった	25
3	どちらでもない	2



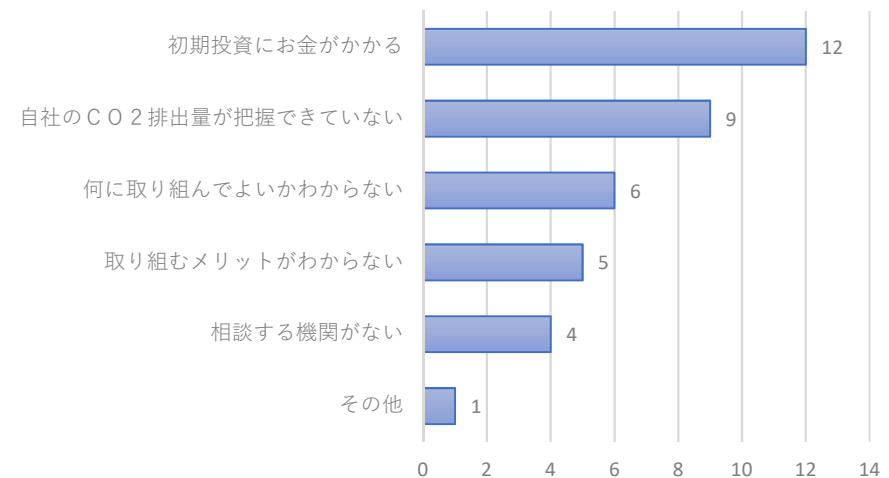
Q:脱炭素・GXに取り組む上での課題をお聞かせください。

（複数回答可）

1	何に取り組んでよいかわからない	6
2	相談する機関がない	4
3	自社のCO2排出量が把握できていない	9
4	初期投資にお金がかかる	12
5	取り組むメリットがわからない	5
6	その他	1
その他	自然の自由	

Q:脱炭素・GXに取り組む上での課題をお聞かせください。

（複数回答可）



Q:今回のセミナーに対して、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

多岐にわたって貴重なお話を伺えました。内容が豊富で理解できな所もありましたが、勉強を重ねながら理解を深めていきたいと思います。
意識をもって取り組むべき課題だと思います。今まで取り組んでいないので社員にいかに周知していくかが課題
CO2排出量の計算などわかりやすかったです。
脱炭素やGXに関する認識が低いので普及啓発がもっと必要
行政からGXの取組み強化を進めてほしい